

2016年8月31日

**スワンナプーム国際空港でのハイヤー割引サービス開始  
日本初！提携空港でのサービスにより、バンコクへの旅行がますます便利に快適に。**

関西エアポート株式会社では、KIX-ITM カード、法人会員制プレミアムサービス“KIX-ITM Global Business Club”の会員様への特典を海外へ拡大することとなりました。新たに加わる海外での特典は、関西空港から現在週 21 便で結ばれている、タイ・バンコクの玄関口スワンナプーム国際空港で提供します。

スワンナプーム国際空港に到着後のアクセスとして便利な、タイ空港公社（AOT）直営のハイヤーサービス「AOT リムジン」を会員様に割引料金でご利用いただけるようになります。

今回の特典提供は、弊社と提携関係にあるタイ空港公社と共に、両空港をご利用のお客様へより良いサービスを提供する取り組みの一つとして、実施に至ったものです。空港会社が運営する会員制サービスで海外空港会社と提携した特典が提供されるのは、日本で初めてとなります。

今後もお客様が便利に快適にご旅行いただけますよう、国内外でサービスの拡充に取り組んでまいります。

## ○ サービス開始日

2016年9月1日（木）2:00～（タイ現地時間 0:00～）

## ○ AOT リムジンとは

バンコク・スワンナプーム国際空港で提供される AOT 直営のハイヤーサービス。

料金は距離に応じて設定、領収書も発行され、用途や目的にあわせて様々な車種から選択可能なので、ビジネス利用にも最適です。24 時間対応のため、深夜・早朝のご到着でも安心してご利用いただけます。

## ○ ご利用方法

スワンナプーム国際空港に到着後、AOT リムジン受付カウンターで会員カードを提示することにより、10%割引の料金でご利用いただけます。

また、お帰りの際、バンコク市内からスワンナプーム空港間で AOT リムジンをご利用いただく場合にも、割引料金でご利用いただけます。詳しくは以下 URL をご覧ください。

KIX-ITM カード URL <http://www.kansai-airport.or.jp/kc/>

KIX-ITM Global Business Club カード URL <http://www.kansai-airport.or.jp/kix-gbc/>

## ○ タイ空港公社の概要

- ・名 称：The Airports of Thailand Public Company Limited(AOT)
- ・設 立：2002 年（2004 年上場）
- ・管理・運営空港：以下 6 空港

Suvarnabhumi International Airport（バンコク・スワンナプーム国際空港）

Don Mueang International Airport（バンコク・ドンムアン国際空港）

Phuket International Airport（プーケット国際空港）

Chiang Mai International Airport（チェンマイ国際空港）

Chiang Rai International Airport（チェンライ国際空港）

Hat Yai International Airport（ハートヤイ国際空港）

※上記 6 空港の 2015 年の旅客数：合計約 107 百万人

**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

関西エアポート株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel：072-455-2201

## 関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

### 会社名

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% (*1)



### オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である「金融+サービス」の加速化、「アジア等新興国の成長を取り込む」を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



ヴァンシ・エアポートは、フランスで12、ポルトガルで10（リスボンのハブ空港を含む）、カンボジアで3、日本で2、ドミニカで6、そしてチリで1空港の合計34空港の開発および運営を行うグローバル企業です。

ヴァンシ・エアポートが運営する空港ネットワークの2015年の年間利用者数は1億人にのぼり、140社を超える航空会社が就航しています。2015年のヴァンシ・エアポートの年間売上高は8億2000万ユーロ(\*2)を記録しています。

ヴァンシ・エアポートは、深い知見と、プロフェッショナルリズムあふれる世界各国の8,500名のスタッフの力を合わせ、その投資力や国際ネットワーク、既存空港のインフラ運営最適化、施設の拡充、新規建設における専門性を生かし、空港の開発、資金調達、建設、および運営を行っています。詳細につきましては、[www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com)をご覧ください。

### (\*1) その他の出資者

株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

(\*2) 日本、チリ、ドミニカ共和国の各空港のデータを含まず。